



TECHNICAL NOTE

No:501

Sep 2020

SD12

V1280 (Stealth Core2) へのアップグレード方法

下記内容は SD12 コンソールを V1143 から最新リリースバージョンへ更新する手順です。

このアップグレードは「Console Software」コードと「Engine Host」コードの一方または両方に関するアップデートになります。

SD12 を V1069 以前のバージョンのソフトウェアからアップグレードする場合、上記以外のアップデートも必要となります。細心の注意を払い、下記の指示に従いながらアップデート作業を行ってください。

SD12V1280 は、External Waves MultiRack および SuperRack と互換性があります。

詳細の情報に関しては右記 URL にアクセスしてください。 www.waves.com/downloads/digico

新機能を使用するために SD12 コンソール上に SoundGrid ドライバーがインストールされている必要があります。SD12 上にドライバーが既に入っている場合はインストール不要です。

SD12 の DMI スロットに DMI カードが挿入されている場合、DMI カードのファームウェアアップデートが必要な場合があります。

SD12-96 アップグレードは有償ソフトウェアになります。購入する際は下記 URL にアクセスしてください。 www.digico.biz。またはご購入の代理店、担当者にご相談ください。日本では輸入代理店経由でも入手が可能です。

万が一、シリアルデバイスのいずれかが正しく更新されない場合は、ICD2 プログラマーを使用してそれらを再プログラムする必要があります。詳細については、ヒビノインターサウンド株式会社にお問い合わせください。

**これらのアップグレード作業を行う際は、予想外の障害や不具合を考慮し、
仮設現場での作業、特に当日に本番がある場合は
別の機会に作業することを強くお奨めします。**

**また仮設・常設を問わず、時間が十分に用意出来ない場合も同様に
別の機会に作業することをお奨めします。**

今回のアップデート完了後のバージョンとコードは以下のように表示されます。

	Version 1143	Version 1280
Software	11.0.1143	12.2.1280
Worksurfaces	47	47
Local I/O	55	55
GPIO – SD12GPIO.hex	10	10
Engine: HOST – sp6v.bin	28/08/2019	25/06/2020
Engine: FPGA – sp6e.bit	29/01/2013	29/01/2013
Engine : Effects	18/04/2012	18/04/2012
Vulcan Host – VulcanTiva.dfu	27	27
Vulcan FPGA – Vulcan_Interface_FPGA.bit	22/02/2017	22/02/2017
USB Audio – XMOS.bin	03/10/2016	03/10/2016
D-Rack: Drack8b.bin	10/12/2014	10/12/2014
D-Rack : Drack8b.bit	13/03/2014	13/03/2014
D2-Rack: D2rack.bin	03/11/2017	03/11/2017
D2-Rack:D2rack.bit	01/04/2014	01/04/2014
SD-Rack: Rack8b.bin	21/09/2016	21/09/2016
SD-Rack : Rack8b.bit	05/07/2012	05/07/2012
DiGiRack/MADIRack: Rack.bin	28/09/15	28/09/15
DiGiRack/MADIRack: Rack.bit	10/03/2006	10/03/2006
Optocore V221 Firmware	V5R3	V5R3

このアップグレードを実施する際は、コンソールの Optocore、MADI、ローカル I / O およびヘッドホンアウト端子にケーブルが接続されていない状態で行ってください。コンソールを立ち上げたら Quit to Windows ボタンから Windows 画面を立ち上げて、以下の手順に従い作業してください。

1. Software Updater **SD12_V1280z_Updater.exe** を DiGiCo コンソールに付属している USB キーにコピーし、SD10RE サーフェイス上の USB ソケットに挿入します。
2. **Start メニュー** を右クリックして、**DiGiCo (D:)** を選択します。接続した USB キーに移動し、USB キーから **SD12_V1280z_Updater.exe** を実行すると、必要なアップデート、アプリケーションソフトウェア、および現在の SD12 アプリケーションフォルダーのバックアップのインストールが開始されます。
3. **UpdateHardware** アプリケーションが自動的に実行されます。デバイスごとに、現在実行中のバージョンが「running」の列に表示され、新しいバージョンが「available」列に表示されます。

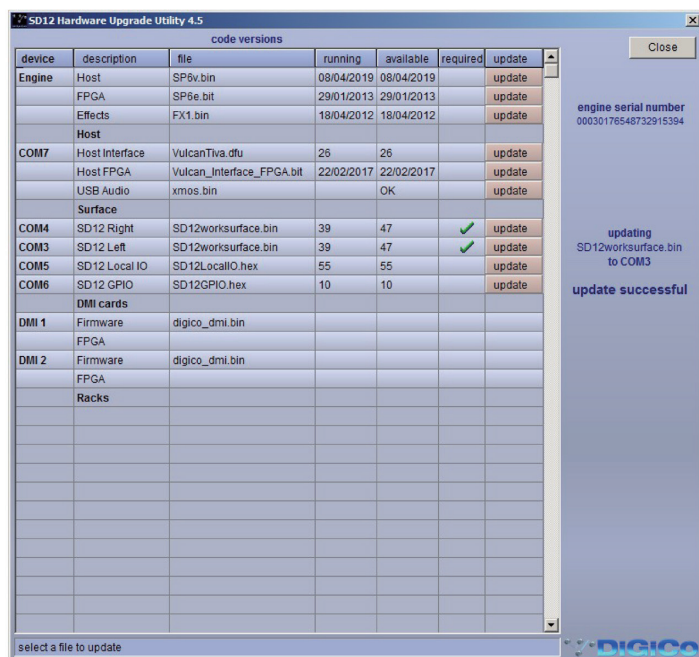
Available 列に表示されるバージョンは D : \ SD12 ディレクトリ内の対応するファイルに基づいています。

コンソールのファームウェアアップデートが以下の順番で進行します。

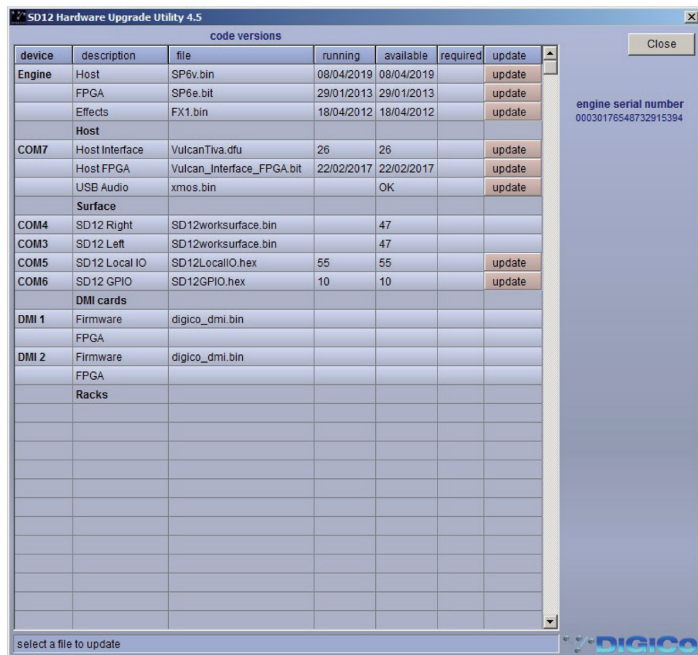
Engine Host
DMI カード（挿入されている場合のみ）

V1069 以前のバージョンから更新する際は、SD12 Worksurface アップグレードの作業として下記の項目も変更する必要があります。V1090 からアップデートを更新する場合、既にこれらの項目に関するアップデートは実行済みです。

Left / Right の量 Surface がアップデート済みの場合、アップデートウィンドウ画面は下図のように表示されます。アップデートが必要な項目が 2 点ありますが、これはボーレート（Baud rate）の変更に関するプロセス（下記参照）がまだ完了していないために表示されるものです。次の手順をご覧ください。

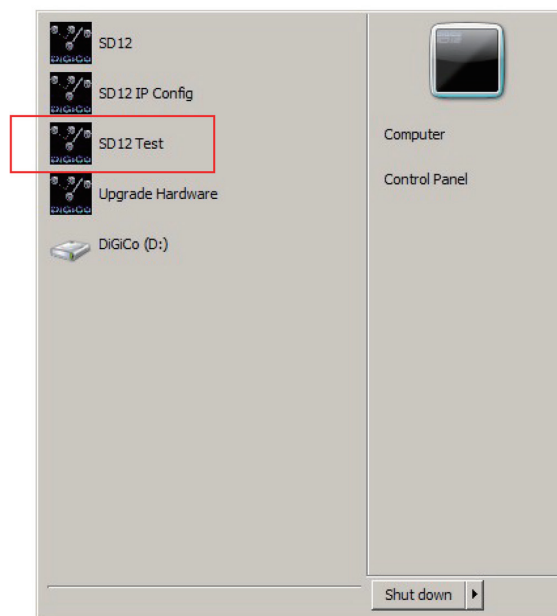


Hardware Upgrade Utility アプリケーションを閉じてからもう一度開くと、アプリケーションウィンドウは下図のように、worksurface の” Running ” コードが表示されていない状態で立ち上がります。ここまでを確認したら次の手順に進みます。



以上までが完了したら、UpdateHardware プログラムを閉じて、USB キーをコンソールから取り外します。

4. Windows のスタートバーから SD12 Test アプリケーションを立ち上げます。



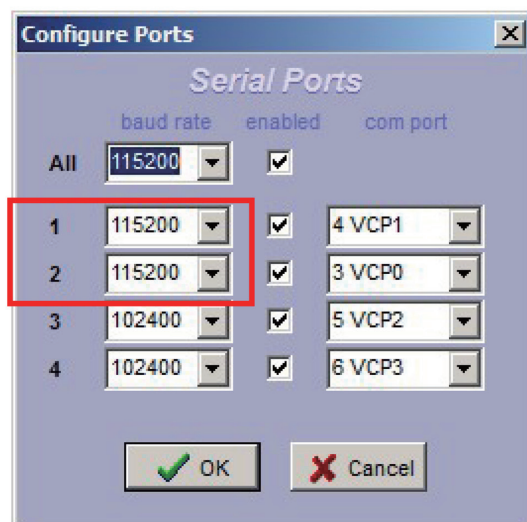
下図は SD12 Test アプリケーションのイメージになります。

5. SD12Test アプリケーションウィンドウの右上にある「Configure Ports」をクリックします。



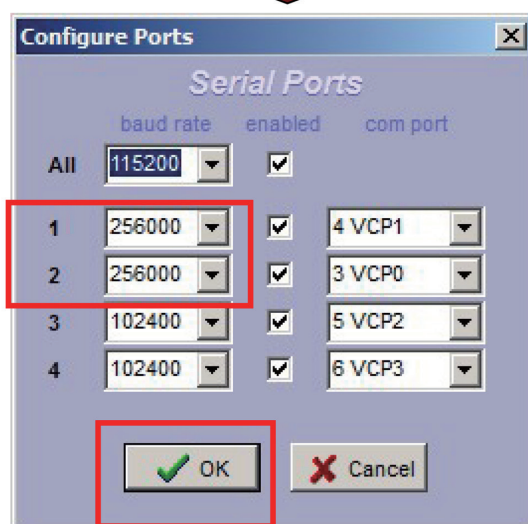
Configure Ports パネルが開きます。

6. ボーレート、または、Ports 1 と 2 が 115200 で設定されていますので、該当するテキストボックスで 256000 と打ち込み、パネル下部の OK ボタンを押して設定を変更します。



The 'Configure Ports' dialog box shows the 'Serial Ports' tab. The 'All' row has a baud rate of 115200 and is enabled. Ports 1 and 2 are highlighted with a red box; they both have a baud rate of 115200 and are enabled. Port 1 is connected to 4 VCP1, and Port 2 is connected to 3 VCP0. Ports 3 and 4 have a baud rate of 102400 and are enabled, connected to 5 VCP2 and 6 VCP3 respectively. The OK button is at the bottom right.

	baud rate	enabled	com port
All	115200	<input checked="" type="checkbox"/>	
1	115200	<input checked="" type="checkbox"/>	4 VCP1
2	115200	<input checked="" type="checkbox"/>	3 VCP0
3	102400	<input checked="" type="checkbox"/>	5 VCP2
4	102400	<input checked="" type="checkbox"/>	6 VCP3



The 'Configure Ports' dialog box shows the updated settings. The 'All' row and Ports 3 and 4 remain the same. Ports 1 and 2 are highlighted with a red box; their baud rates have been changed to 256000. The OK button at the bottom left is also highlighted with a red box.

	baud rate	enabled	com port
All	115200	<input checked="" type="checkbox"/>	
1	256000	<input checked="" type="checkbox"/>	4 VCP1
2	256000	<input checked="" type="checkbox"/>	3 VCP0
3	102400	<input checked="" type="checkbox"/>	5 VCP2
4	102400	<input checked="" type="checkbox"/>	6 VCP3

7. SD12Test プログラムを閉じます。
8. スタートメニューから、コンソールをシャットダウンして電源を落とします。
9. コンソールの電源を入れます。コンソールが SD12 アプリケーションを直接立ち上げます。

コンソールが立ち上がったら、Diagnostics パネルですべてのコンポーネントが正しくアップデートされていることを確認します。Diagnostics ページは System メニューのタブ内から選択して開くことができます。

最初のタブ (Console) には Worksurfaces、Local IO 及び GPIO のバージョンが表示されます。

その隣のタブ (Engine) には Engine コードが表示されます。Engine Host、Effects、FPGA コード及びダウンロードに表示される日付が本資料の最初のページに掲載してあるリストと一致していることを確認してください。

以上の手順を実行しても SD12 を正常にアップグレードできない場合は、ヒビノインターサウンド株式会社へご連絡ください。



ヒビノインターサウンド株式会社

〒105-0022 東京都港区海岸2-7-70 TEL: 03-5419-1560 FAX: 03-5419-1563

E-mail: info@hibino-intersound.co.jp <https://www.hibino-intersound.co.jp/>